指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

Ⅰ　適切な管理運営の確保

１　施設の設置目的、基本方針等

施設の設置目的及び管理の基本方針の達成に向けた取組がなされているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	○生後３ヶ月から就学前までの子どもの保育を通して、地域の方々と連携しながら子育て支援の推進を図っており、湊地区の保育園として理解されている。また、保育方針である心身ともに明るく思いやりを持ち互いに協力する関係を築くことができた。	・施設の設置目的の理解度 ・施設の設置目的の達成度 ・基本方針の明文化 ・基本方針の周知状況 ・平等利用の確保
最終評価	所見	
A	○施設の設置目的は十分理解され、児童の子育て支援の増進を図る目的は達成されている。 ○管理の基本方針は十分職員に周知された上で、管理業務が行われている。また、保護者との情報共有も積極的に行われており、施設運営は滞りなく実施されている。 ○地域児童の入所はもとより、里帰り出産による短期の預かり保育にも対応できる体制を整えており、設置目的に適う平等利用が確保されている。	

２　適切な管理の履行

開館時間、個人情報の管理、定期報告等は、仕様どおり遵守されているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	○保護者からのニーズに応え、利用時間を厳守した。 ○行事等により利用時間の変更があった場合は、会津若松市へ申請し承認を得たのち、文書にて保護者へ周知を図った。 ○個人情報管理は、施錠出来る書庫にて適切に管理した。 ○定期報告は、毎月遅延なく提出した。	・供用時間、開館日の遵守 ・供用時間等を変更した際の利用者への周知、市への承認 ・個人情報の適切な管理 ・適切な定期報告
最終評価	所見	
A	○条例に基づいた開園日及び保育時間を厳守し、変更があるときは事前に市と協議し、承認を得た上で保護者に周知している。また、保護者からのニーズに対応し、柔軟な保育の提供を行っている。 ○３か月に一度の定期報告は適切に行われている。	

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

	３　職員の状況 職員の勤務形態、人員体制は適切か、また、職員による利用者への接遇は良好か。		
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	○正規職員及び臨時職員を含め、人員配置を計画的に行う事により業務の強化を図った。 ○超過勤務は、就業規則の範囲内にて勤務実績があった。（地域連携会議・事務残務等） ○職員は日々利用者に対して、適切な対応、服装で接し、コミュニケーションを図ることができた。	・計画に沿った人員配置、役割分担 ・超過勤務の有無 ・職員の接遇、服装
	最終評価	所見	
	A	○園長退職により、職員は１名減少したが、正規職員４名、臨時職員６名を配置し、シフト表による適正な職員配置を行い、保育を行っている。 ○職員の接遇及び服装についても良好であり、保護者とのコミュニケーションも積極的に行っている。	

Ⅱ　利用者サービスの維持向上			
	１　利用状況 利用の実績、施設の稼働率に向上が見られるか。あるいは減少した場合は合理的な理由があるか。		
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	○定員 60 名に対し登録園児数は 32 名、入所率は 53.3％である。要因としては、湊地区全体の人口減少と少子化の加速と考える。また、年間利用者数に対する稼働率は 40.3%である（保育日数 288 日、利用者数 6,960 人） 参考：月曜日から金曜日の稼働率は、47.0％ （保育日数 240 日、利用者数 6,771 人） 土曜日のみの稼働率は、6.6％ （保育日数 48 日、利用者数 189 人）	・利用者数 ・稼働率 （定員×開所日数）/利用者数
	最終評価	所見	
	A	○少子化のため、前年度より入所者数及び延べ出席人数は減少している。 ○定員×開所日数に対する稼働率は、土曜日の利用率が低いことに起因しており、平日の稼働率と差がある。	

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

２　サービス内容の向上

利用者サービスの向上のための取組を行っているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○玄関正面には園だより、行事予定表等の掲示、下駄箱上部には、地域からのお知らせ（スポ少ポスター掲示、湊地区自治体事業募集要項等）の場所も設け、地域との繋がりを大切に取り組んでいる。 ○見学等の訪問時対応、電話対応については、各職員が適切に対応した。 ○保護者都合理由の時間変更も適時対応した。	・受付窓口（掲示板等）の状況 ・利便性向上の取組 ・見学への対応 ・電話応対 ・提案内容の履行の状況 ・利用者サービス向上のための柔軟な供用の実施
最終評価	所見	
A	○湊地区の行事やお知らせなどを幅広く周知することで、地域に開かれた保育所としての取組を行っている。 ○保護者の要望に可能な範囲で対応することで、柔軟な保育サービスの提供を行っている。	

３　利用者からの意見抽出、苦情等の処理

利用者が意見を述べやすい環境を整備しているか、また速やかに対応できる体制を整備しているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○法人として、苦情解決委員会、苦情解決担当者、苦情解決委員を選定し、苦情に対する対応体制を整備している。 ○玄関に保護者からの意見、要望等受付として、意見箱を設置している。 ○令和５年度においては、苦情はなかった。なお、保護者からの苦情があった場合については、法人内、会津若松市へ報告をするとともに保護者、関係者へも適時説明し話し合いによる対応を行う。 ○保護者から出た意見・要望等は記録として残している。	・意見受付窓口等の設置 ・意見、苦情等の記録 ・苦情等への対応状況

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

	最終評価	所見	
	A	○会津若松市社会福祉協議会の事務所内に苦情対応に関する体制が整備されており、施設内に連絡先を提示している。 ○保護者からの意見、要望についても施設内で協議し、柔軟な対応に努めている。	

４　広報、ＰＲ活動

積極的な広報、ＰＲ活動を行っているか。また、その内容は適切か。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
S	○園児募集のポスターを作成し、玄関前へ掲示、セブンイレブン湊店、地域回覧板等で掲示と周知を図った。 ○当法人の「ホームページ」「社協だより」「フェイスブック」などを活用し広く事業の紹介や写真の掲載を行った。 ○県社協広報誌「はあとふる」の表紙となった。 ○県社協からの依頼で、潜在保育士の職場復帰に関わる研修の講師として講演をした。 ○県社協のホームページに当園での取組も掲載された。	・広報誌、ＰＲ誌等の作成 ・チラシ等の作成 ・ホームページによるＰＲ ・情報提供のパンフレット
最終評価	所見	
S	○近隣のコンビニエンスストアをはじめ、湊地区全体への周知や、SNS を活用した活動内容の紹介など、様々な手段で園の情報提供を行っている。 ○県社協からの依頼による園長の講演や、県社協のホームページへの掲載など、市内外に幅広く園の活動を PR できたことは、高く評価できる。	

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

	５　自主事業の実施状況 計画した事業が適切に実施されているか。また、内容は効果的なものであったか。		
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	○親子遠足、夕涼み会、運動会は、人数制限もなく保護者参加で取り組むことができた。また、お遊戯会・卒園式は湊地区地域役員、市長、市議会議員（文教厚生委員会）の方々に来賓として参加いただいた。 ○年間事業として取り組んでいる英語教室の成果をお遊戯会で発表できた。 ○季節行事についても地域の方々と関わりながら実施された（クリスマス会・豆まき・獅子舞い・湊公民館よってカフェ等）	・計画事業の実施の有無 ・事業の効果 ・ニーズの把握、反映 ・事業の改善の取組
	最終評価	所見	
	A	○新型コロナウイルス感染症が５類に移行したことで、従来通りの規模で自主事業を行うことが可能となり、充実した保育内容が実施されている。 ○保護者及び地域の方が児童の様子を見ることができる機会を設け、地域全体での保育事業への参加に努めている。 ○地域交流ができる行事を行い、地域と密接に関わる機会を設けている。	

Ⅲ　維持管理

	１　施設、備品等の適切な維持管理 施設、備品等が適切に管理され、良好な状態に保たれているか。		
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	○設備等の保守点検については計画通り適切に実施した。 ○令和５年度においては、会津若松市から感染予防として除菌庫３台が整備され感染予防対策ができた。 ○設備、機器の修繕については、施設の経年劣化により修繕箇所が見られたが、会津若松市と協議し迅速に対応した。（冷暖房制御盤ヒートポンプユニット、施設内２ヵ所戸車、厨房機器）	・施設の保守点検の実施の有無 ・施設の損傷の有無 ・備品台帳の整備状況 ・備品の損傷の有無 ・施設、備品の修繕の実施状況

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

	最終評価	所見	
	A	○専門業者の保守点検のみならず、職員による日常点検も適切に実施されている。 ○修繕が必要な箇所については、適宜、市へ報告や協議を行っており、令和５年度は「地中熱冷暖房設備改修工事」を行った。	
	２　清掃業務 清掃が適切に行われ、利用者が快適に利用できる環境が維持されているか。		
	自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
	A	○業務委託により、年１回高所の窓ふき、床ワックス清掃を実施した。 ○令和５年度においても、会津若松市より感染予防として消耗品（アルコール消毒液、ゴム手袋等）を補充ができ、感染症対策を強化できた。 ○除草については、保護者会主催の除草作業に全職員も共同し年３回実施した。その他については、適宜職員が行い年間を通し美観の保持を行った。	・清掃業務の実施状況 ・消耗品の補充 ・除草等の状況 ・庭園等の整備状況
	最終評価	所見	
	A	○専門的な対応が必要な清掃・除雪業務等は業者に委託し、通常の清掃・整備や園庭の除草等は職員や保護者の協力のもと対応するなど、適切に実施されている。 ○感染症対策として消耗品を充実させたことで、施設内感染の予防に努めている。	

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

３　施設の安全性の確保

利用者にとって安心、安全な環境が維持されているか。また、事故、災害発生時の危機管理体制は適切に構築されているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○職員退館後の警備体制については、機械警備により対応した。 ○施設安全チェックリストを見直し、安全チェックを毎日実施した。 ○危機管理マニュアルの見直しを行い、非常時対応、緊急連絡網と役割を明確にして園児の安全対策に万全を期した。 ○・火災、地震想定の避難訓練は毎月実施 ・降園時緊急時引き渡し訓練は毎月実施 ・ホットライン装置を使用しての消防署への通報訓練は年１回実施 ○職員会議の中で内部研修を実施し、事故・災害に備えた対応の周知を実施した。	・警備体制の整備 ・巡回等の実施状況 ・鍵の保管状況 ・施錠の体制 ・非常時対応マニュアルの整備 ・非常時連絡体制の整備、周知 ・利用者への注意喚起 ・研修、訓練の実施状況
最終評価	所見	
A	○施設の安全チェックリスト及び危機管理マニュアルの見直しを行うことで、児童の安全確保に努めている。 ○毎月、様々な状況を想定した避難訓練を行っており、令和５年度は土砂災害を想定した避難訓練を行っている。	

Ⅳ　収支の状況

１　財務状況

管理運営にあたり、適切な経理を行っているか。また、財務状況に問題は無いか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○保育料請求、経費支払いにおいては、適切な書類を作成し総務課、こども支援課担当が経理規程に基づき適切な経理事務を行っている。 ○通帳、印鑑の保管についても、総務課にて適正に管理している。	・経理書類等の整備状況 ・経理担当の設置の有無 ・伝票の保管状況 ・通帳、印鑑の保管状況 ・不明瞭な支出の有無 ・予算、決算の乖離 ・外部監査の実施

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

	最終評価	所見	・収支のバランス
	A	○経理については社会福祉協議会の総務課、こども支援課担当が経理規程に基づき、適切な経理事務を行っている。 ○通帳及び印鑑は、会津若松市社会福祉協議会の事務所内で適切に管理されている。	

２　利用料金の収入実績

収入の実績は伸びがみられるか。また、収入確保の方策は適切か。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○湊しらとり保育園はへき地保育所であることから、湊地区の園児、湊地区に勤務されている保護者の園児、里帰り出産の一時預かり保育などの受け入れを積極的に取り組んでいる。（令和５年度は里帰り出産１件） ○令和５年度保育料未収金はなかった。未収金が発生した場合は、未収回収に全職員で取り組む。	・収入実績 ・収入の伸び率 ・収入確保に向けた取組
最終評価	所見	
A	○在籍園児数が減少したため、保育料収入も減少したが、保育料の未納は発生しておらず、適切に徴収されている。	

３　経費の節減

適切な経費の節減に向けた取組が行われたか。また、効果が現れているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○消耗品及び備品購入に際しては、職員内で常に精査し経費削減に取り組んだ。 ○園児たちの安全や環境に支障をきたさない程度電気、水道など節約に取り組んだ。 ○教材などは充実した保育に取り組むべく予算内で行った。	・取組の有無 ・取組の効果
最終評価	所見	
A	○光熱水費については前年と比較し、消費電力量及び電気代は減少している。要因として、温暖化による融雪用電力の使用量減少と、国の価格変動緩和措置事業による電気代の減少が考えられる。 ○今後も保育の安全性を最優先にしながら、可能な範囲で、引き続き経費削減に努められたい。	

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

Ⅴ　その他

１　市、関係機関及び地域との連携等

市、関係機関、地域との連携体制が適切に構築されているか。また、その他前記までの評価に合致しなかった取組について評価を行う。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○事務所内のネット環境が更に整い、会津若松市及び関係機関との連携が速やかにできるようになった。 ○湊地区の「地区社協」「湊小中学校運営協議会」など地域事業にも参加して地域の保育園づくりを行っている。 ○会津若松市からの「乳児家庭全戸訪問事業」を受託し、湊地区の子育て支援にも取り組んでいる。（令和５年度２件）	・その他 ・特記事項
最終評価	所見	
A	○地域の各施設及び団体と良好な関係が構築されており、地域全体で子育てを行っている。今後も地域のつながりを大切にしながら維持継続されたい。 ○市の「乳児家庭全戸訪問事業」を受託し、地域の児童福祉の増進に寄与した。	

Ⅵ　総合評価

１　総合評価

指定管理者として適切な管理運営を行っており、利用者サービスの向上や効率化が十分に図られているか。

自己評価	指定管理者コメント	評価の指標
A	○湊地区に設置されている児童福祉施設として、家庭や地域との交流を深めながら、ニーズに速やかに対応し取り組んだ。 ○指定管理者である社会福祉協議会の特性を生かし、地域の人々が住み慣れたまちで安心して生活することができる福祉のまちづくりの実現に向けて、湊しらとり保育園の運営に取り組んでいく。	

指定管理者評価シート

Ｒ５（会津若松市湊しらとり保育園）

	最終評価	所見	
	A	○年度途中での入所の受入れや里帰り出産の短期預かり保育など、地域のニーズに対応可能な体制を整えている。 ○施設点検や清掃、修繕など施設管理を適切に行い、児童が過ごしやすい保育環境を維持している。 ○今後も職員、保護者及び地域と連携を図りながら、さらなる保育の質の向上に努められたい。	

総合評価の算定方法

① ＩからＶまでの各項目の最終評価を、次の基準により点数化します。

Ｓランク＝４点　　Ａランク＝２点　　Ｂランク＝０点　　Ｃランク＝－２点

例　（X財団）Ｓが４項目、Ａが10項目、Ｂが１項目、Ｃが０項目の場合、得点は36点

（ Ｙ社 ）Ｓが１項目、Ａが７項目、Ｂが３項目、Ｃが４項目の場合、得点は10点

② 次に平均点を算出します。

例　（X財団）　得点36点／評価項目15項目＝平均2.4点

（ Ｙ社 ）　得点10点／評価項目15項目＝平均0.67点

③ ②の平均点に応じ、次の区分により総合評価のランク付けを行います。

Ｓランク　平均点≧３点（ただし、Ｃランクが１項目でもある場合はＡランクとする。）

Ａランク　３点＞平均点≧1.3点

Ｂランク　1.3点＞平均点≧０点

Ｃランク　０点＞平均点

例　（X財団）　総合評価　Ａランク

（ Ｙ社 ）　総合評価　Ｂランク